

卒業生訪問6つのポイント

(一橋大学2021年卒就職活動アンケートより抜粋)

1

通常の企業説明会では 聞けないことが聞けた

- オフィシャルな説明会ではなかなかお聞きできない、組織の暗部についてもご説明頂けた。
- 企業の人事から聞く内容はある程度事実を好意的な解釈を加えて説明されることが多いように感じたが、卒業生訪問では事実をそのまま聞くことができ、非常に有意義であった。
- 社会人の生の声を聞ける唯一の場だと思う。
- 残業時間や給料などの踏み込んだ話も、ぶっちゃけて話してくださりました。

2

本選考の優遇 がある場合があった

- 卒業生訪問をカウントしている企業に対しては、志望度を示す根拠となった。
- 本選考においても、卒業生訪問時の話をすると反応が良い場合がある。

3

就活アドバイス を受けられた

- ESの添削をしてもらい、そのほかの面接に関してもフォローをしていただけた。
- 社会人の観点から、就職活動の進め方や自己分析の仕方について詳しくアドバイスをいただき、大変参考になった。
- その業界の選好を受けるうえでこんな対策もできるよ、といったお話が役に立ったと思う。
- 単にお仕事の内容を聞くだけでなく、自分の考えをアウトプットする場としても使える。それに対して自分が思ってもなかったフィードバックをもらえたりするので、貴重な経験だった。また、社会人と話す中で基本的なマナーも身につく。
- 入社30年以上の方に模擬面接をしていただけたのは貴重な経験だった。

卒業生訪問6つのポイント

(一橋大学2021年卒就職活動アンケートより抜粋)

4 具体的に働く姿をイメージできた

- どのような志望動機、背景、雰囲気の方がそこで働いているのかを聞いたことで、自分がそこで働いているイメージを持てそうかどうか以前よりはっきりした。
- 社風や入社後の雰囲気を、その人から感じ取ることはできた。

5 本選考に役に立った

- 就職活動全般について質問することができ、就職活動を行う上で自分が何に気を付けなければならないかが明確になった
- その会社について深く知ることができるとともに、面接で話すことに具体性を持たせることができました。
- 選考のポイントも細かく伺うことができました
- 志望動機作りに役に立った。
- 本選考でのアピール材料になった
- 面接で卒業生訪問したことに触れられた企業もあったので、してよかったと思います。

6 志望度の確認ができた

- 企業の雰囲気が分かり、自分に合っていると思い、志望度が高まったから。
- 会社の人・組織文化のフィット感を大切にしていた自分にとって、仕事にとどまらない考え方なども含めてたくさん質問をして、その答えから企業ごとの目に見えない特徴に何となく気づいていけたことは、入社先を決める一番大きなきっかけになりました。
- 各商社に卒業生訪問をすることで、自分にはここが一番合っているなというような雰囲気を知ることもでき、非常に良かった。